

教材・教具

自作 エアホッケー

～運動巧緻性に乏しい生徒も一緒に楽しめる遊具～

小出特別支援学校川西分校（高等部） 山口 崇



遊具制作のねらい

運動巧緻性の乏しさゆえに遊びに参加できない生徒が、他の生徒と対等に遊べるための遊具を自作する。



遊具を自作！



“遊び参加”のハードル

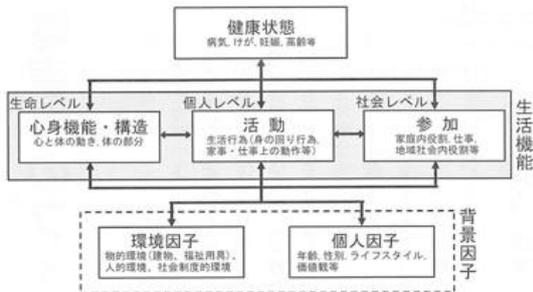
① 粗大・微細運動の不得手
→仕方ない部分（個人因子）



② 興味関心のある遊びが異なる（個人因子）



ストラテジー（ICF）



個人因子を環境支援で解決する方略



遊具の条件

運動能力の差を吸収可能

yes

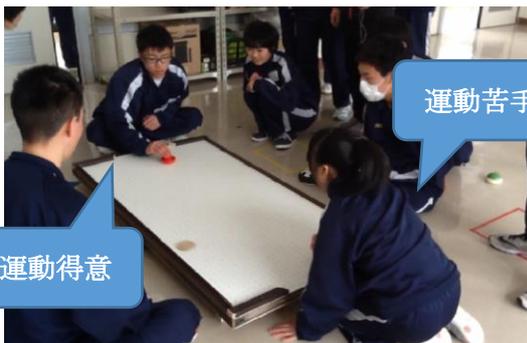
遊びの興味の差を吸収可能

yes

エアホッケー！



実際の様子



運動苦手

運動得意



成果と課題



- ・普段、一緒に遊ばない生徒同士が遊具を介して楽しめた。
- ・優劣関係が逆転する場面も。



- ・昼休み等に気軽に利用できるように、常設しておく事が理想。